

《沖縄協同病院の理念》

- 人権といのちの尊厳を守る、無差別平等の医療を行います。
- 地域と共に平和で健康に暮らせる、まちづくりを行います。

はいさい

《沖縄協同病院医師研修理念》

- 基本的診療能力を身につけることを第一の目標とし、患者を「一人の人間」として捉え、「患者の幸せ」を追求できる医師を養成します。

集中治療室から

コンニチワ

「ACPと心臓マッサージ」



ICU・HCU 医長
佐久田 豊

ACP(エーシーピー)という言葉はもう何度もお聞きしていると思います。Advance Care Planningの頭文字を取っています。将来に備え、医療及びケアについて本人を主体に、そのご家族や近い人、医療・ケアチームが、繰り返し話し合いを行い、本人による意思決定を支援するプロセスのことを示しています(日本医師会ホームページより)。

通常、外来では時間に追われ、あまりそのような話を掘り下げてすることは少ないと思います。そのようなことに関する話を始めると「縁起でも無いことを言わないで下さい。」とそれ以上の話をしたくない方がほとんどかもしれません。治療に必要なお薬を調整するために、いろいろな症状や血圧、脈拍、体重、食事摂取量などの話がほとんどで、5年も10年も先のこともかもしれない話をする時間をとれないかもしれません。主治医の先生にそのような話をしたい場合は特別に時間を割くようにお願いしなければいけないでしょう。ですから、ご家族やご友人との何気ない会話の中で「人生の最後の治療」はどうしたいのかを話していただければ良いと思います。最終結論を決める必要もなく、好きなことは何か、大切にしていることは何かなどの話で構いません。

集中治療室では、若くして自らの治療方針のご希望をお話できなくなる方を多くみます。日頃からどのような治療を希望しているかお話しておいていただければと考えています。ただし次の点は心にとめておいていただきたいです。心臓マッサージはタイミングが早ければ必ずしも悪い治療ではありません。心臓が止まる原因は様々です。喘息や敗血症、肺炎、心筋梗塞など様々な原因で急変状態となります。しかし急いで救急車を呼んで垂直にまっすぐ胸骨下半分の位置を1分間に100回程度の割合で押し続ければ、歩いていた方は歩いて退院していただく割合が高いです。このため心臓マッサージを一切希望しないというお考えは違うかなと考えています。必ずしも悪い治療法では無いと考えていただきたいです。

集中治療室では、若くして自らの治療方針のご希望をお話できなくなる方を多くみます。日頃からどのような治療を希望しているかお話しておいていただければと考えています。ただし次の点は心にとめておいていただきたいです。心臓マッサージはタイミングが早ければ必ずしも悪い治療ではありません。心臓が止まる原因は様々です。喘息や敗血症、肺炎、心筋梗塞など様々な原因で急変状態となります。しかし急いで救急車を呼んで垂直にまっすぐ胸骨下半分の位置を1分間に100回程度の割合で押し続ければ、歩いていた方は歩いて退院していただく割合が高いです。このため心臓マッサージを一切希望しないというお考えは違うかなと考えています。必ずしも悪い治療法では無いと考えていただきたいです。

病院の活動状況

<2022年5月度>

- ・外来一日平均患者数：311人(前年同月比 +46人)
- ・入院一日平均患者数：249人(前年同月比 -27人)
- ・組合員利用分量(率)：52.8%(前年同月比 -0.2%)



<ご感想>

[病棟への公衆電話の再設置]

携帯を持っていないため、各階(病棟)に公衆電話の設置をお願いしたい。外来まで降りるのは制限があったり、病棟職員にその都度お願いするのは心苦しいからです。

<ご回答>

病棟の公衆電話を1年半前に撤去をさせていただきました理由を説明させていただきます。

以前からNTTより「利用の少ない公衆電話の廃止」の件で要請がありましたが患者さんの便宜を図りたいため延長をしていました。ですが1年半前にこれ以上延長ができず撤去するに至りましたのでご理解をお願いいたします。職員に遠慮して電話をお願いしづらいとの事ですがこれも患者さんをお世話する私共の仕事ですので遠慮せずに申し出て頂きたいと思います。

ご要望に応える事が出来ず申し訳ございませんが、何卒ご理解の程お願い申し上げます。

総務課長 座安 樹



今月の1枚

沖縄の伝統行事を
病院でも！
「ハーリー鉦が鳴ると
梅雨が明ける」

心リハとは？

185

循環器内科より



皆さん、心臓リハビリテーション(以下心リハ)って
お聞きになったことはあり
ますか？
リハビリテーションとい
うと、多くの方は脳血管障
害や整形外科疾患に対するいわゆる運動器リハ
ビリテーションを思い浮かぶものだとおもいま
すが、近年心臓および大血管障害に対するリハ
ビリテーションの効果が目立っています。

実は沖縄協同病院の心リハの歴史は古く、私
が入職した二十五年以上前にはすでに上原和博
先生と諸見川純先生を中心に心筋梗塞の急性期
からの心リハが始められていました。

当院では二〇一〇年四月から入院患者さん
に対する健康保険の算定条件を満たすように整理
して、心リハの拡張に努めました。二〇一一年
六月からは待望の外来心リハを当院六階リハ
ビリ室にて開始しました。

待望というのは、心リハは急性期のみではな
くむしろ長期に行うことで患者さんの生命予後
を改善する効果が証明されている治療法である
ため、心リハの効果を長期的に保持するには心
リハを継続していくことが必須であるといえる
からです。外来心リハの効果として、本来の運
動耐容能や心肺機能の改善のみならず、通常の
外来よりも頻回に患者さんに接することで、包
括的な取り組みにより患者さんのセルフケアサ
ポートが可能で、実際のリハビリテーション
そのものの効果以上の価値があると考えてい
ます。

当院の外来心リハは一回約一時間で、運動前
後に血圧、脈拍などを測り、何らかの異常や訴
えがあればその都度対応するようにしています。

当初は六階病棟リハビリ室にて一回の定員六
人で週に三回で開始しましたが、徐々に単位数
や規模を拡大しました。その後外来患者さんの
アクセスがしやすく、広い三階リハビリ室へ場
所を移し二〇一六年には一回最大十四人、週に
八回となり、徐々に拡大していきました。

現在はコロナパンデミックの影響で外来心リ
ハは一時休止しており、心リハが必要と思われ
る患者さんを目にするたびに、歯がゆい思いを
することもありました。現在の状況が落ち着き
次第、近々に再開する予定です。対象患者さ
んにより良い医療を提供するよう心がけてい
きますのでよろしくお願いたします。

副院長(循環器内科医師) 山内 昌喜



とよみ生協病院(旧沖協)

— 46年間お疲れ様です。もうひと息…

2年後の春には大変身!! — 画・内科医 上原 和博

委員会活動報告 ⑤褥瘡対策委員会



褥瘡とは、床ずれとも言われ寝たきりなどによって長時間同じ場所が圧迫されることや摩擦、皮膚のズレが加わることで皮膚が赤くなる、または、傷となったものです。

当委員会では院内で適切な予防や治療の対応ができていないか確認し職員の褥瘡に対する知識・技術の向上に努めています。入院患者さんの発症危険度を評価し予防のための適切なベッドマットレス選定や必要な栄養が摂れるような食事の調整、寝たきり予防のための早期リハビリなど、多職種で患者さんの全身管理を行っています。

また、褥瘡がある患者さんに対しては形成外科医、看護師、薬剤師、管理栄養士、リハビリ療法士などで定期的に回診を行い、治療処置をしながら早期回復のためのケア内容を確認しています。

褥瘡対策委員会看護師 玉城 淳子

部署紹介

⑤ 7階(F)病棟

7階(F)病棟は、通常総合内科病棟で肺炎や尿路感染症、また、アルコール依存症など多岐にわたり患者さんとかかわっていましたが、2020年からは、現在世の中を混乱させている「新型コロナウイルス感染症」を中心に患者さんへの医療・看護を提供しています。

デルタ株やオミクロン株など、ウイルスの変化によりもたらされる様々な症状の対応に医療者側も必死に対応し、毎日多忙な日々が続いています。

当病棟も看護師不足に悩まされていますが、他部署からの応援や県外からの支援看護師派遣などもあり、スタッフ一同とても心強く、日々の業務に専念できています。

応援や支援で協力いただいた方々には本当に感謝しています。

まだまだ先は見えませんが、手洗い、うがいなど、感染対策を引き続き行い、体調に気を付けながら、みんなでコロナ禍を乗り越えましょう。

看護師 吉田 豊



ハルサー
金城 稻子

今年の参院選の女性候補者は全体の三割(二八一人)で過去最多となった。カマキリの約三割の雄は交尾後にメスに食い殺されるといふ。国会議員の三割(現在一割)でも命を産み育てる女性に入れ替われば、命を殺す戦争は回避の方向を向くだろう。

気候変動、コロナ、ウクライナ侵攻で三億人以上が飢餓に瀕している状況に対応すべき時に戦争を起こそうとする人間の愚かさには言葉もない。為政者には又チカジリ戦争を回避する努力をしてほしい。例えば、弱体化している国連安保理の機能強化(重要事項を常任理事国だけで決定しない・国連が真実を発信してフェイクをなくす)となるべく多くの国と友好関係(市民レベルでも)を築く等々。

ハルサー だより ㊦

かまきりの産卵

今年ほど梅雨明けを待ちわびた年はない。一カ月半も続いた長雨のせいで露地植えのアカモイ、ナーベラー、ゴーヤー、スライは毎日花粉が流れて実を結ばず、ハウス内のウリ類は害虫が大発生して枝だけになってしまった。ハルサーにとって気候変動は死活問題だと改めて実感する。落胆して座り込むと視界にカマキリが入ってきた。よく見ると産卵しているようだ。以前、カマキリの孵化(蜘蛛の糸)のようにうじゃうじゃと糸にぶら下がっているの様子にも感動したが、初めて見る産卵はしばし現実を忘れさせる。

さて、七月十日投票開票の参院選が公示された。争点は「経済対策」と「外交・安全保障」。政府は防衛費増額を検討しているが、兵器は人間を殺す道具なのである。今必要なのは有事を回避すること。有事になれば沖縄は戦争に一番近い日本になる。実際、有事を想定して県は住民を県外へ避難させるための図上訓練を年度末に初実施するという。